要件定義書

1. 目的

ポモドーロとは、作業時間と短時間の休息を分割することで、 効率的な作業遂行のための時間管理術 である。上記機能のあるポモドーロタイマーを使用することで、下記目的の達成を目指す  
１）業務効率のUP  
　　従業員の業務効率を高め、作業時間を短縮、業務の進捗や生産性を高める。

　　１業務を終わらせるのにかかる平均時間を30％短縮

　　（１業務が完了する時間：８時間→６.5時間）  
２）従業員のワークライフバランスの確立  
　　従業員の業務効率をあげることで、従業員が定時内に業務を終了させる出来る　　　　　　　　　 ようにする。残業時間を減らすことで従業員の心身、健康を守り、ワークライフ バランスを成立させることで会社に対する負担やストレス、抵抗をへらす。　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 （一日の平均残業時間：2.5時間→1時間）  
　（１年の総勤務時間：2304時間→2112時間）

３）退職率の低下、人材流出の歯止め  
　　残業時間の減少、従業員の退職率を減らし、ワークライフバランスを確立させる　　 従業員の出勤への精神的負担を減らし、従業員の生活や趣味を守ることで、従業 　　　 　 　　 　 員のプライベートでの心身の回復 、自己実現を促す。上記内容を実現すること で、従業員の退職、流出を抑止する  
　（平均勤続年数３年→５年）

1. 機能要件  
   １）ログイン機能  
    従業員のログインID、パスワードを入力することで、下記の機能を利用できる

２）アカウント管理 機能  
　　従業員が自身のログインID、連絡先、役職（管理権限）を確認・編集できる

管理者は、従業員の情報を編集できる

３）ポモドーロタイマー機能作業内容の入力、作業時間を選択し、スタート押すこと でタイマーが開始、終了ボタンを押したとき、押した時点での情報を取得

　　タイマーを押したときの時間と、タイマーが終了したときの時間、計測時間を

　　記録する

　　タイマーが終了したとき、通知音３回を流す。

４）日報、月報生成機能

　　レポートの生成  
　　週間と月間のレポートを生成し、グラフにして表示する

　　週間レポートは、システム日付から１週間以内の状況をグラフで表示する  
　　１日ごとに作業内容と内容ごとの合計作業時間を棒グラフで表示、  
　　一週間でタイマーで計測した時間と勤務時間比較の棒グラフ（実働時間の比較

月間レポートは、月ごとのデータを用いてグラフを生成。  
　　月の作業内容ごとの合計作業時間を円グラフで割合表示

1. データ要件

別紙：データ要件　参照

1. 非機能要件

省略